

青蓮寺



青蓮寺ダム

諸元

河川名 淀川水系 青蓮寺川

位置 三重県名張市宇中地区 青蓮寺

目的 洪水調節 計画洪水量 毎秒二〇〇トン調節

灌漑 不特定灌漑名張地区 水清沼澤

特定灌漑名張上野地区

水道用水 名張地区 阪神地区

発電 電圧式 最大出力二〇〇KW

流域面積 一〇〇平方キロメートル

ダム型式 石工式コンクリートダム

堤 高 八二メートル

堤頂長 二七五メートル

堤体積 一七・五万立方メートル

貯水池名 称 青 蓮 寺 湖

池水面積 二八二メートル

面積 一〇四平方キロメートル

総貯水量 二七〇万トン

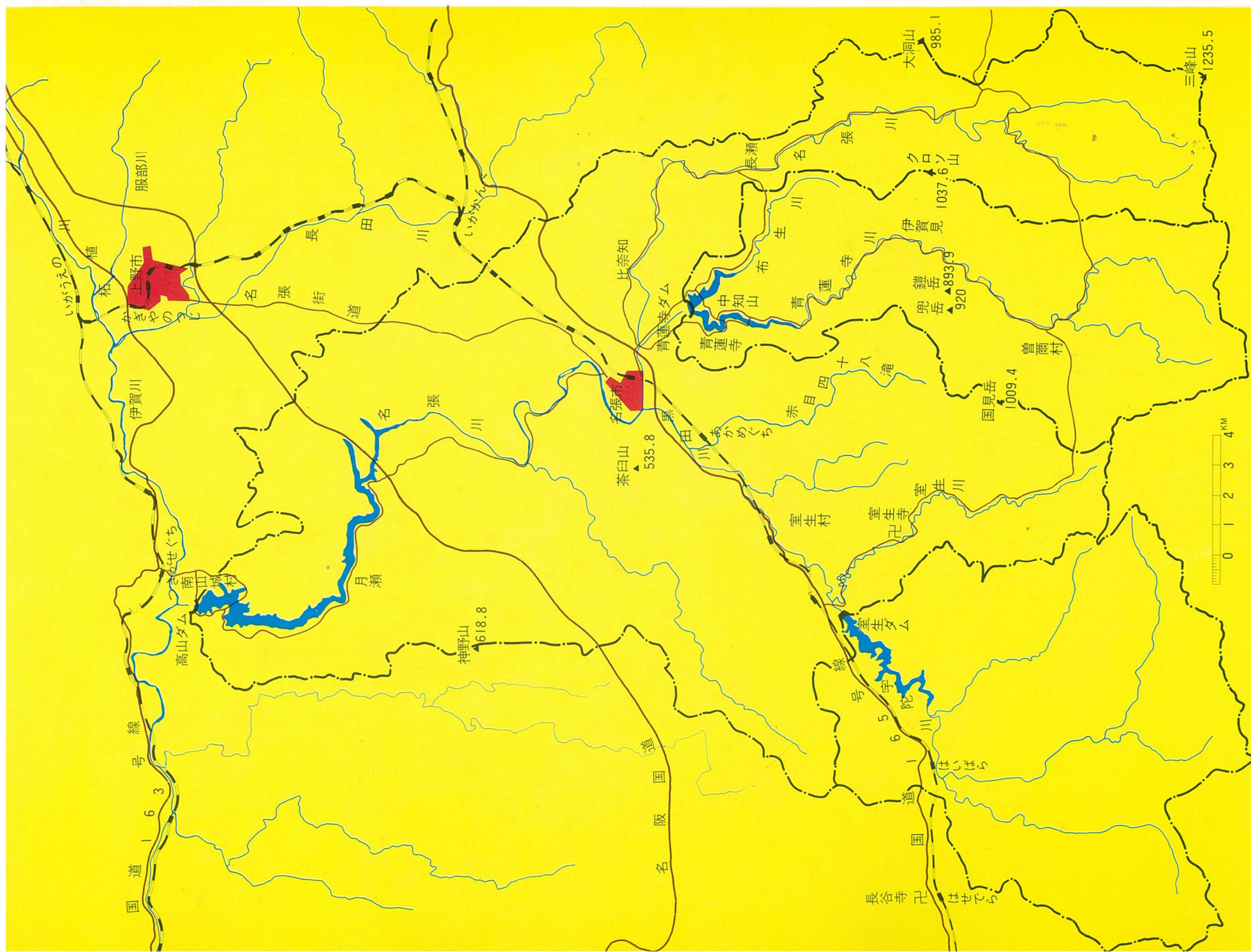
工期 昭和三九年十一月―昭和四五年三月

総事業費 七四・六億円

事業主 水資源開発公団

施工者 晃島建設株式会社

青蓮寺ダム位置図



青蓮寺ダム全景



事業の経過

昭和39年10月 基本計画の変更(青蓮寺ダムの追加)

公示

11月 名張市に建設所を開設

昭和40年1月 建設大臣より事業実施方針の指示

7月 補償基準の発表

昭和41年3月 事業実施計画認可

3月 起工式

ダム本体工事に着手

5月 工事用道路工事に着手

昭和42年11月 本体コンクリート打設開始

12月 定礎式

昭和44年10月 本体コンクリート打設完了

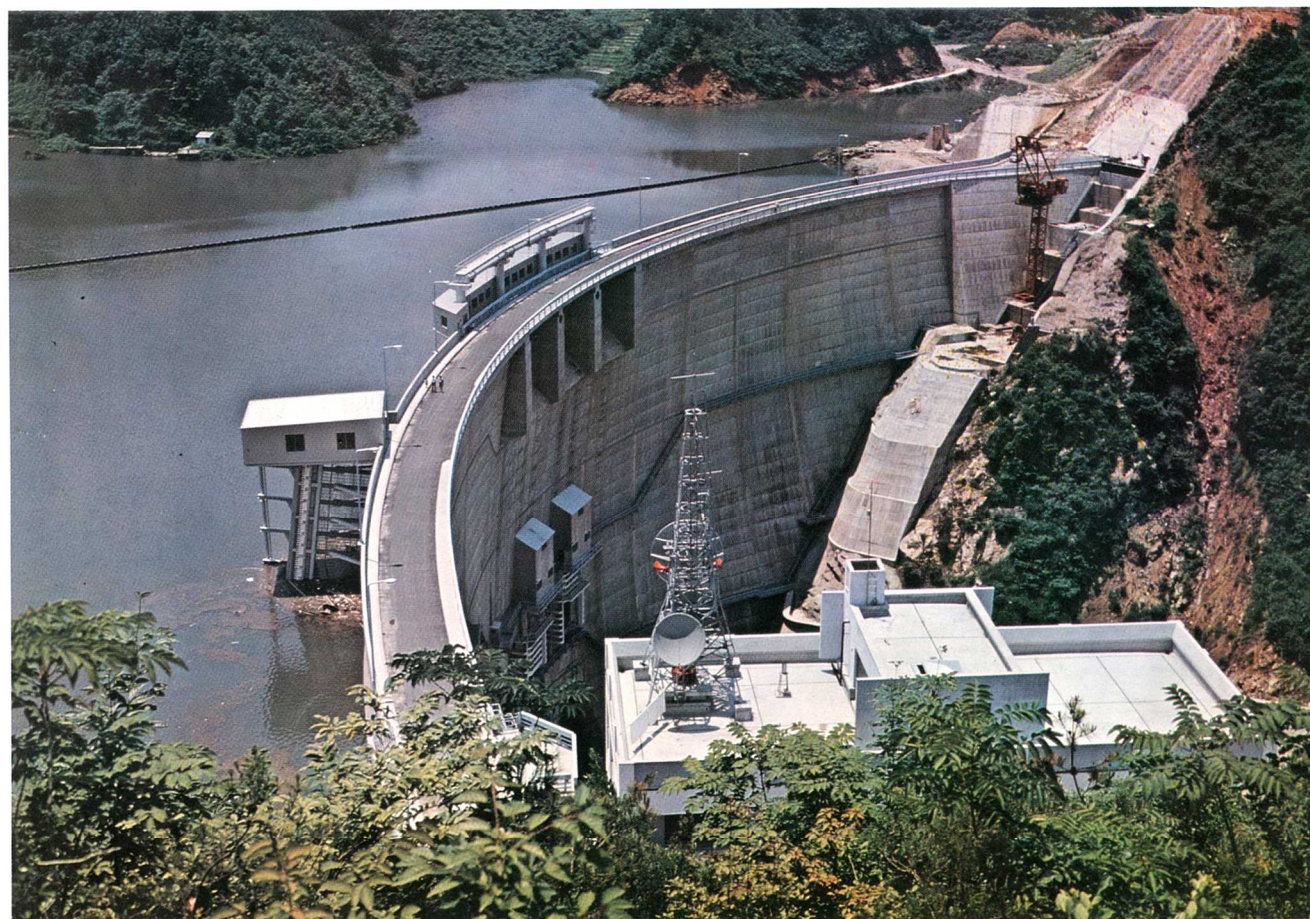
昭和45年1月 第1次湛水開始

3月 第2次湛水開始

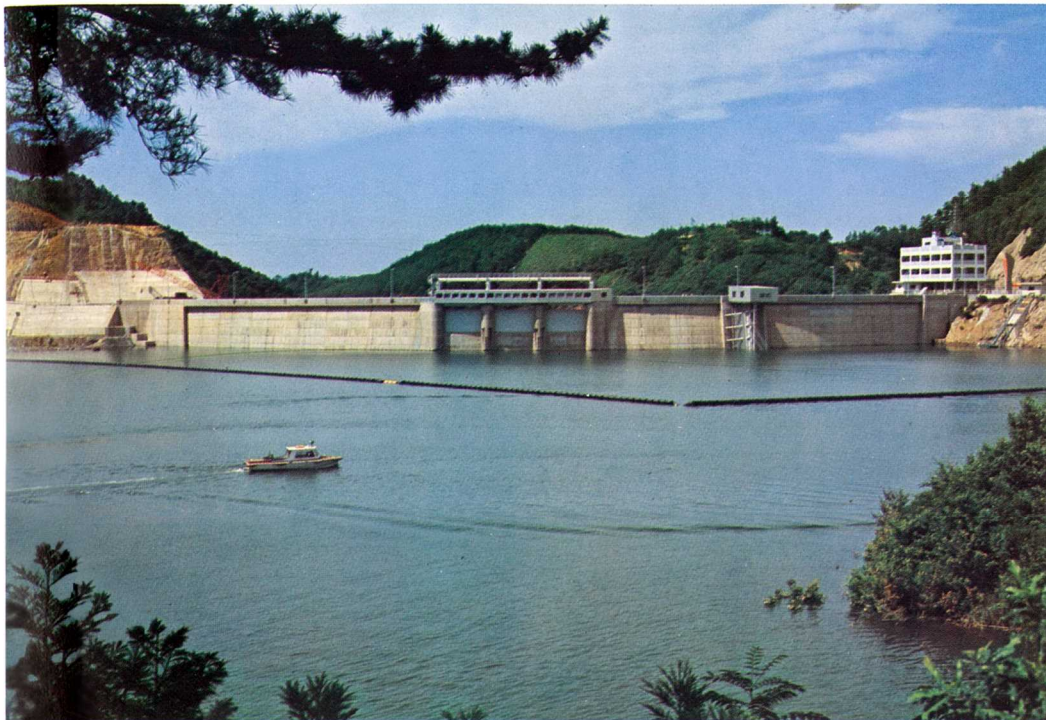
4月 竣工式

7月 管理所発足

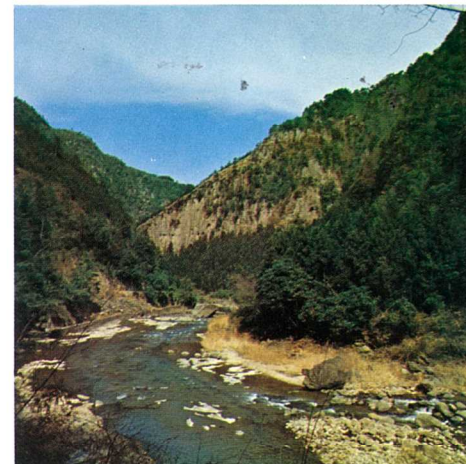
ダム側面



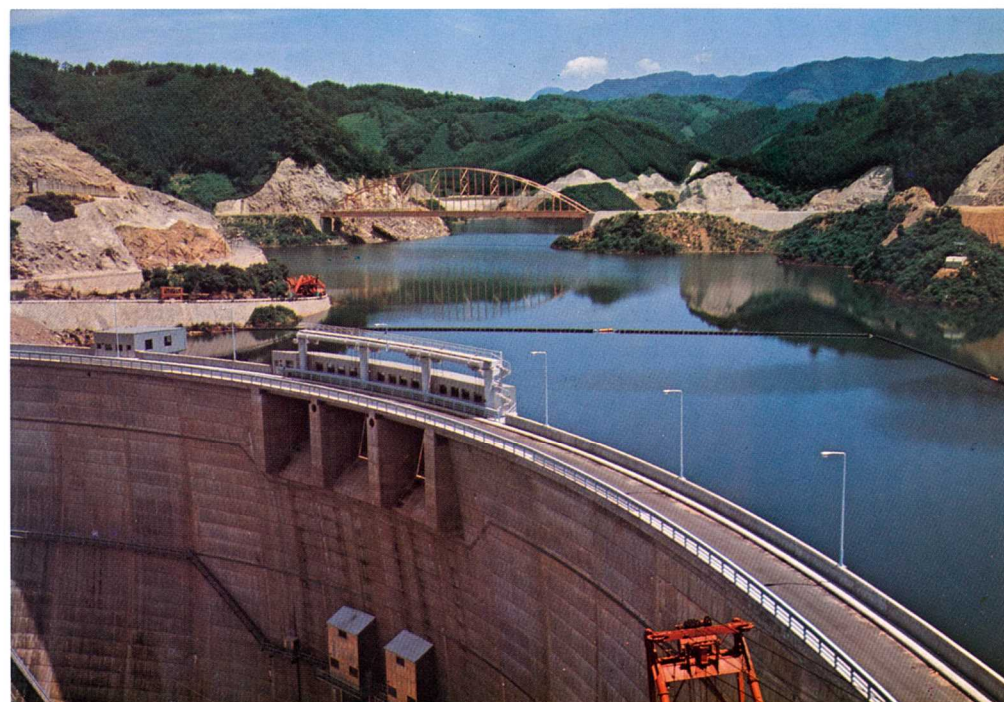
ダム上流



香落溪・屏風岩



ダム貯水池および弁天橋



赤目四十八滝・不動滝



記念碑

人間賛歌

人が天を仰いで大きく両手を
を拡げ、天の恵みである
水を受けこのダムに注ぎ、
人類社会の文明の発展に
寄与する姿を描いていま
す。

土木工事は、自然との闘い
である。色々の困難を克
服し、ダムを築きあげた
喜びの勝利の歌を表現し
ています。

内側の赤は人間の社会に対
する情熱と熱い血を表現
しています。



管理設備

管理所



操作室



雨量観測所



量水塔



着工



ダムサイド

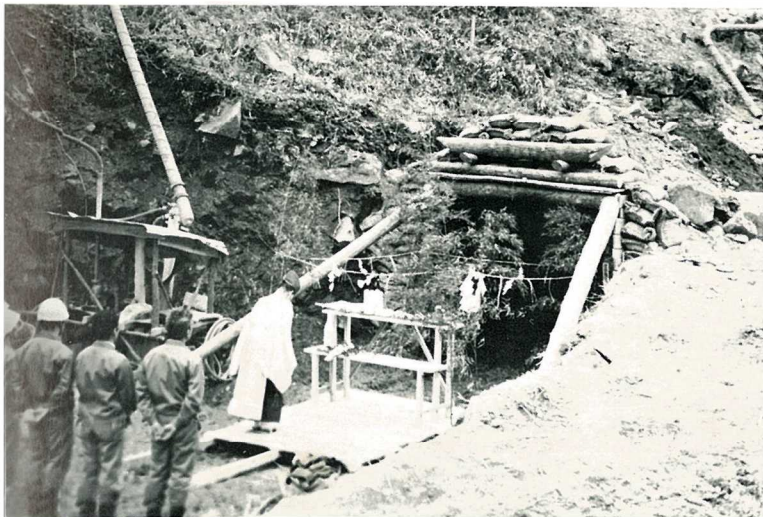
公共補償調印式(41.2.)



起工式(41.3.)



安全祈願



締切



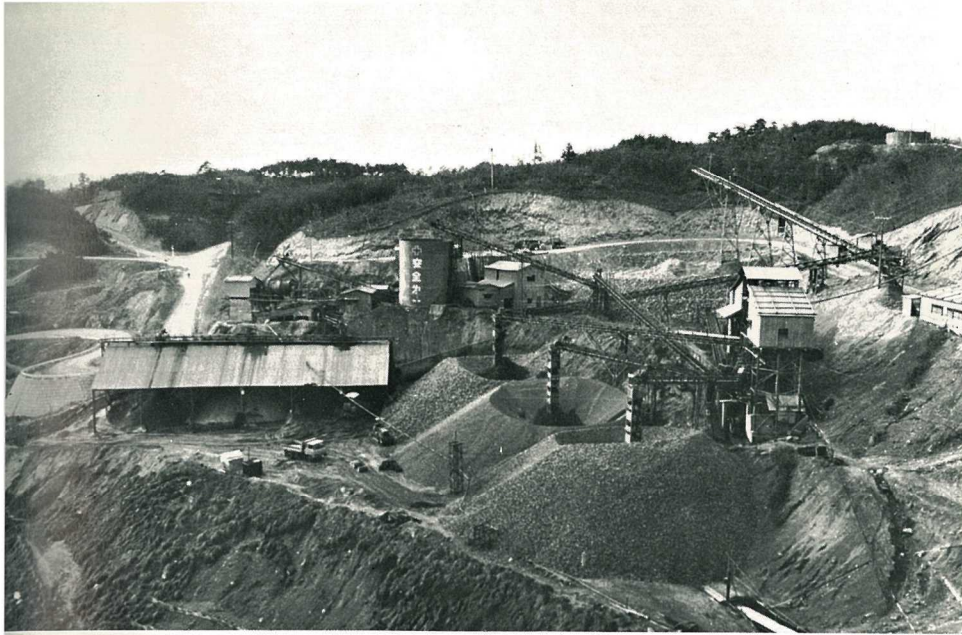
貫通



通水



仮設備

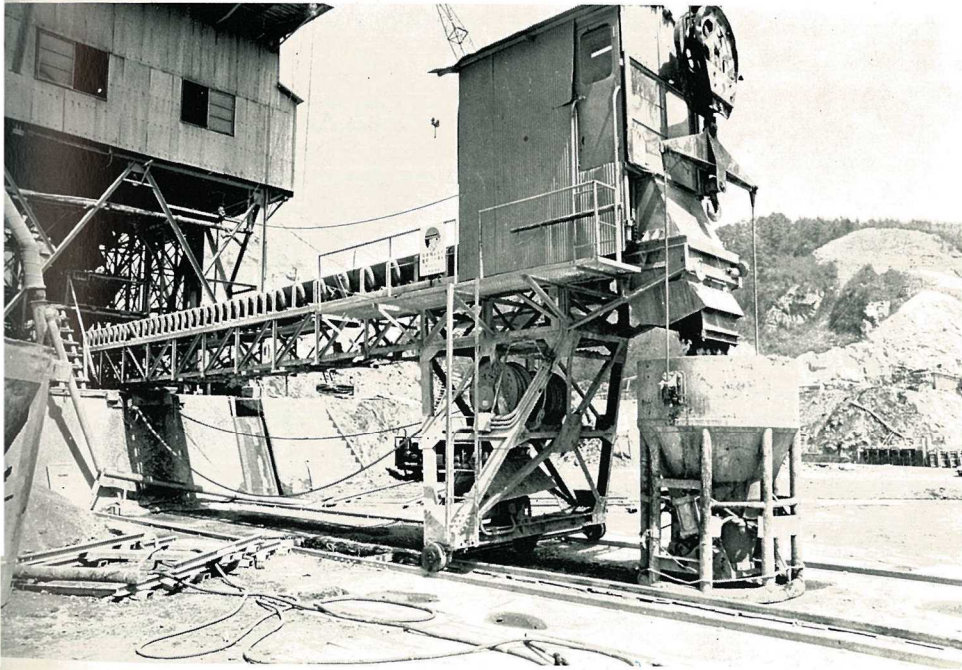


骨材プラント

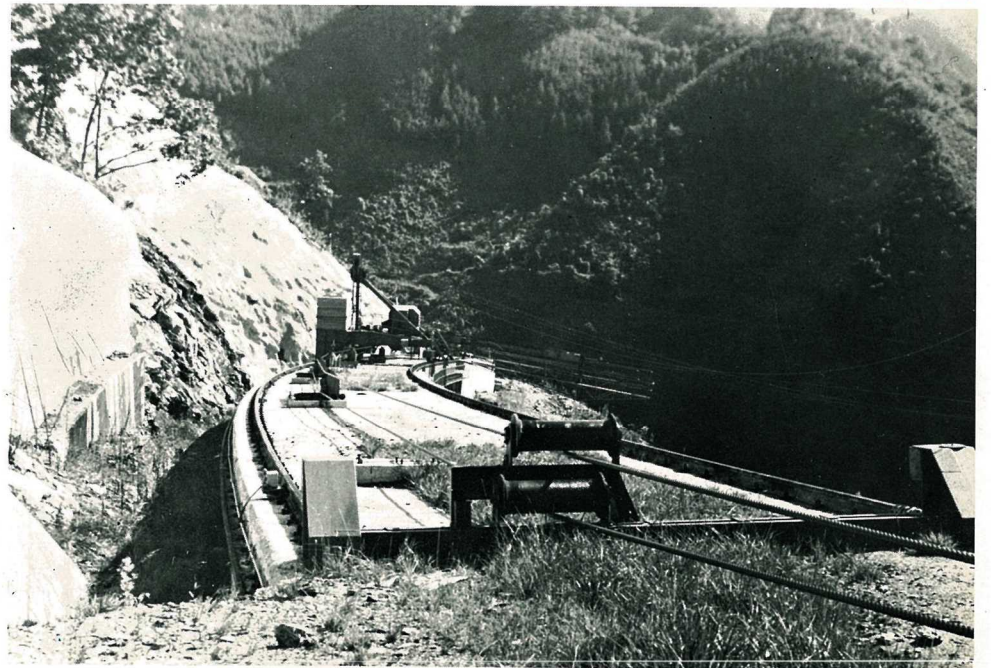


原石山

トランスファーベルコン



走行路





発破

本体掘削



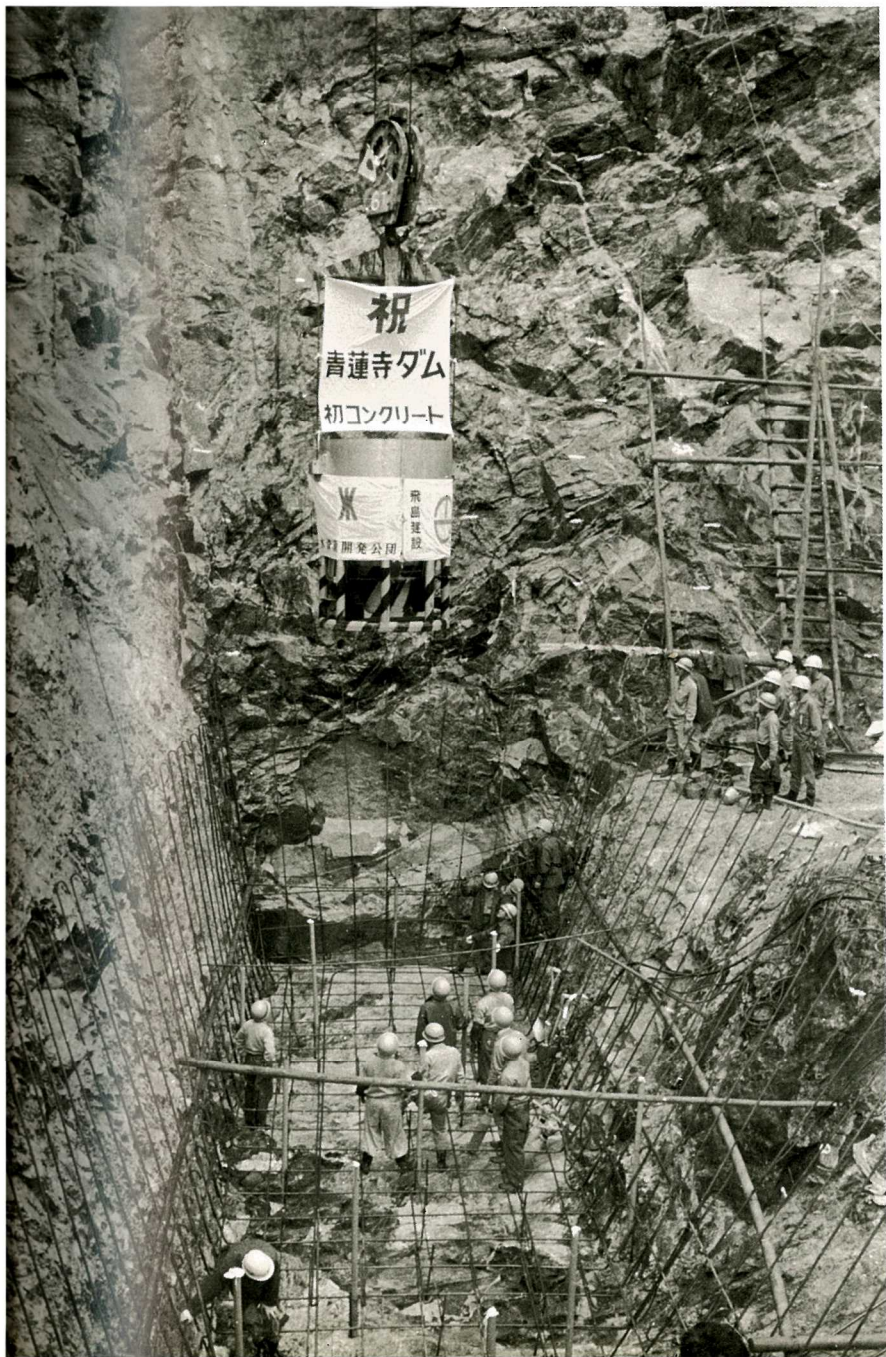
沈泥池



骨材採取



打設開始



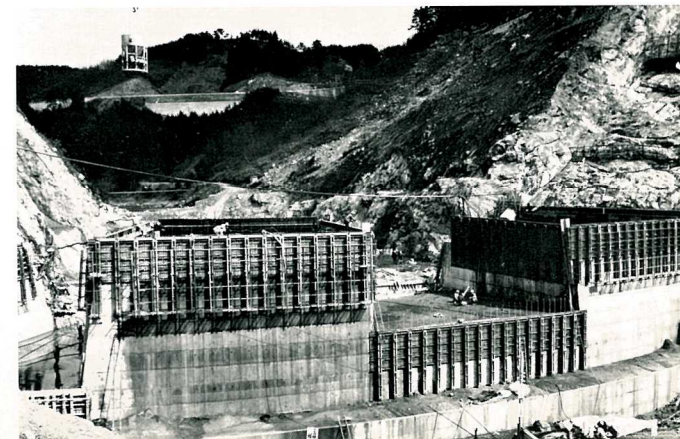
岩検



定礎 (42.12.)



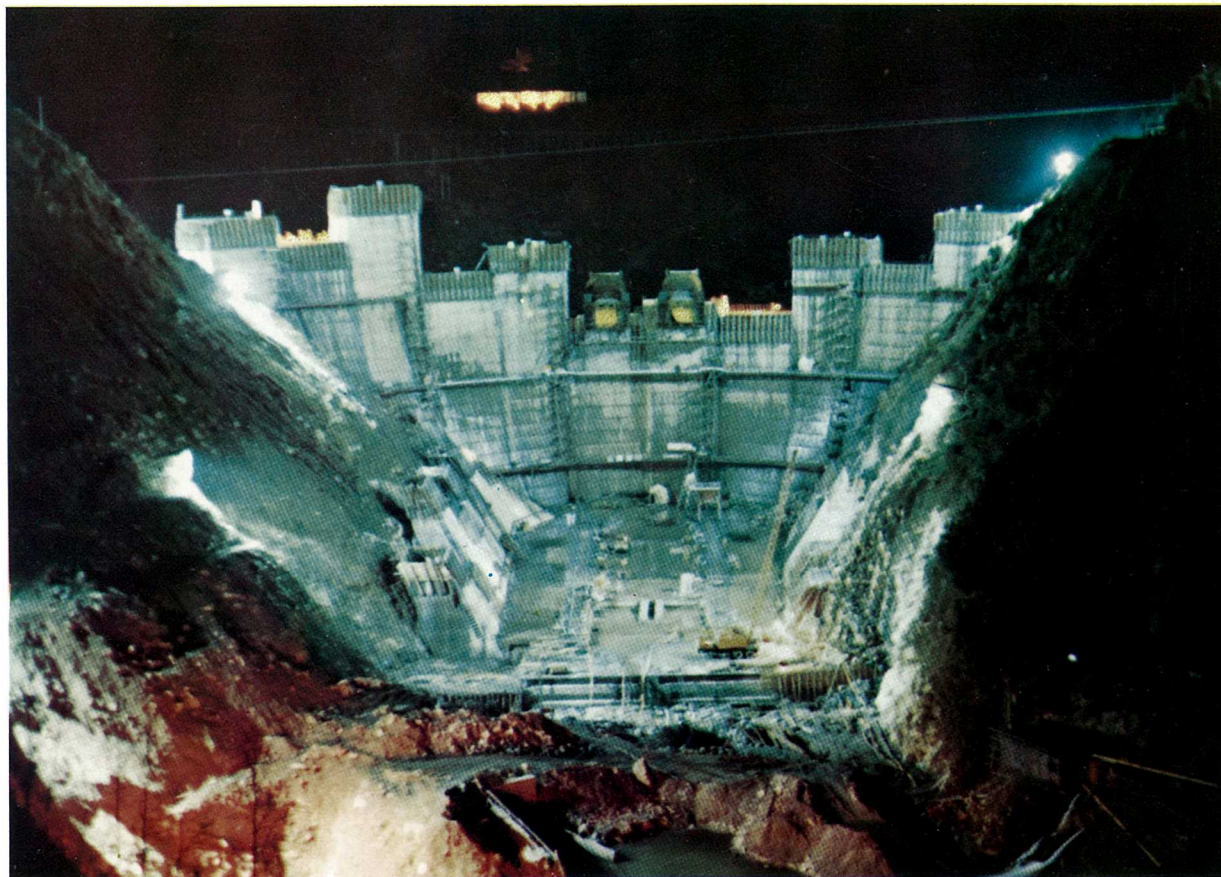
(43.2.)



洪水(43.7.)



夜景(44.1.)



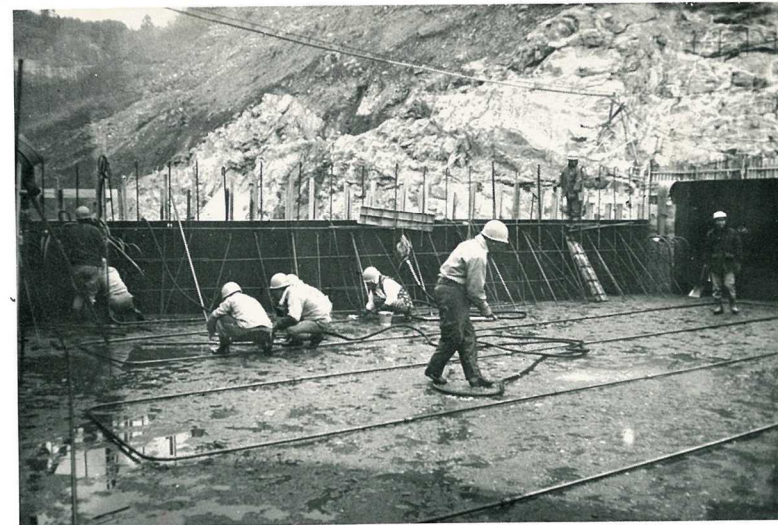
寒中養生



コンクリート打設



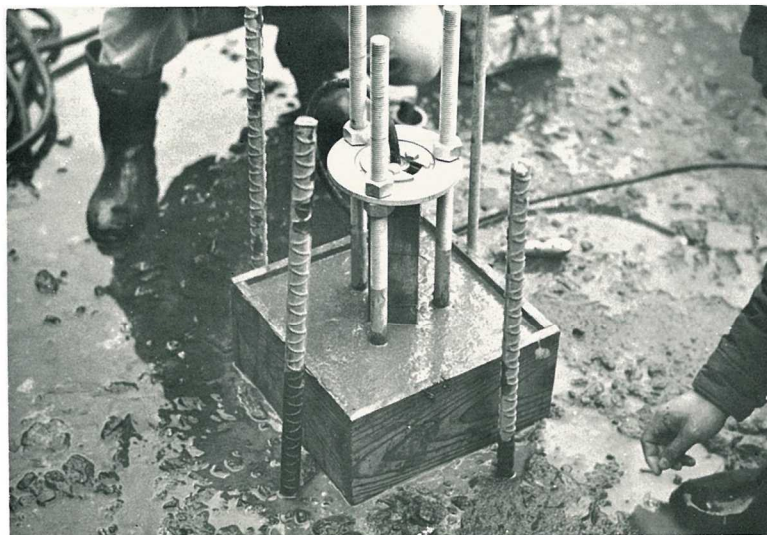
打継目清掃



歩廊



岩盤変位計



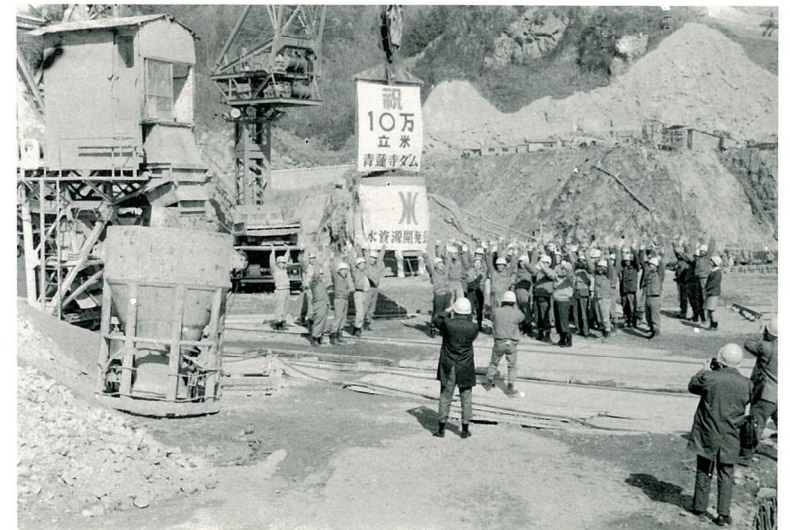
ダムサイト全景(44.2.)



導流壁打設(44.2.)



(44.3.)



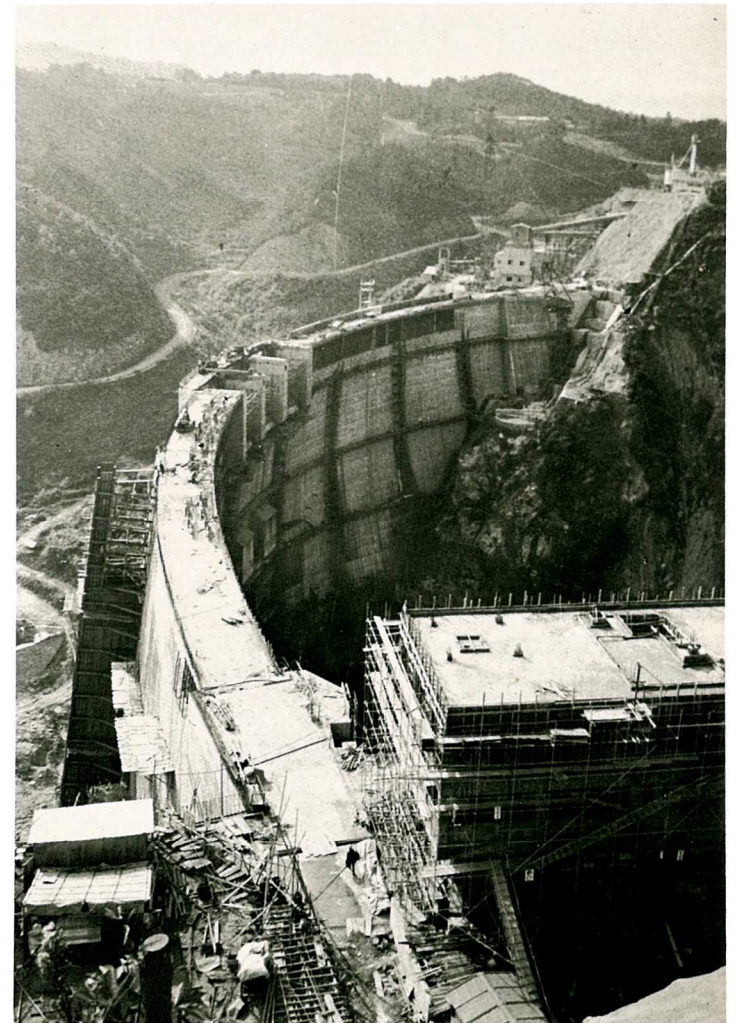
(44. 6.)



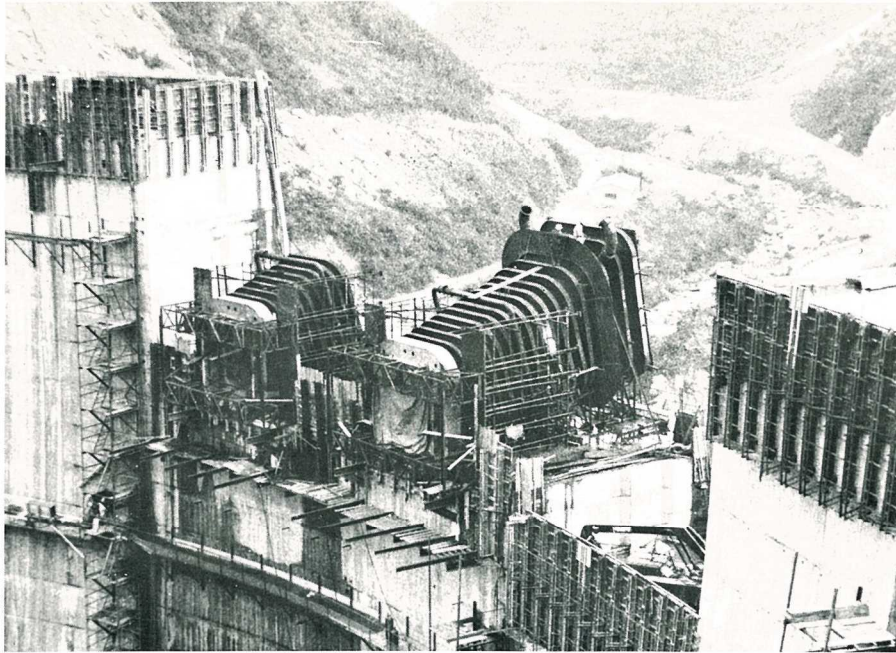
(44. 10.)



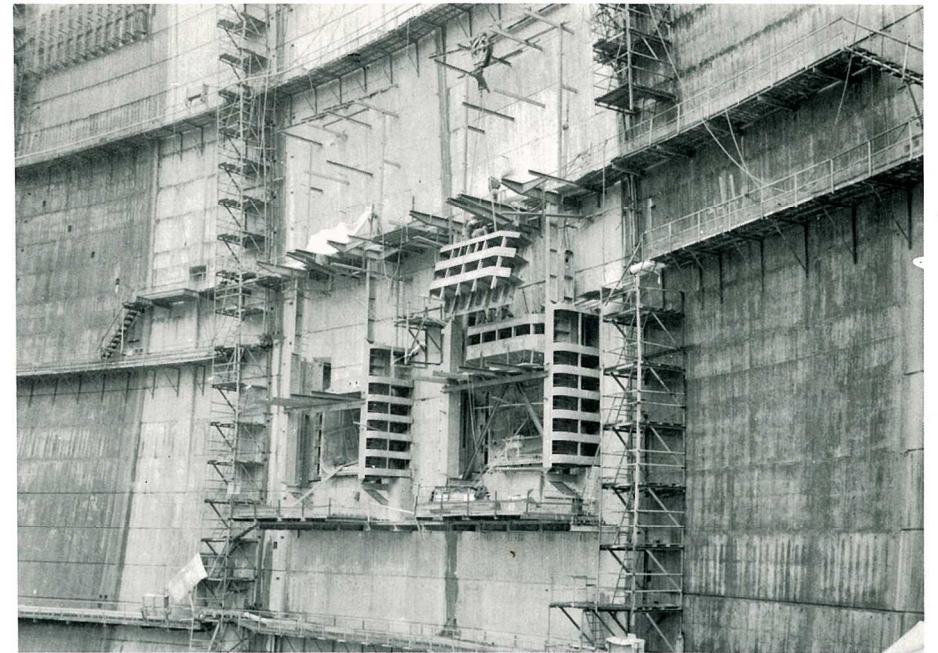
(44. 10.)



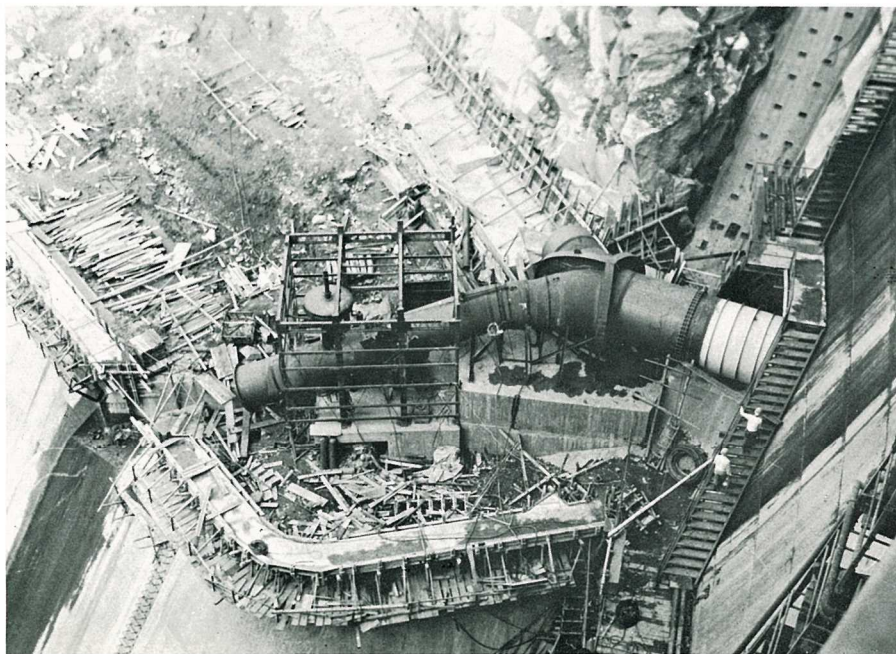
主放水管



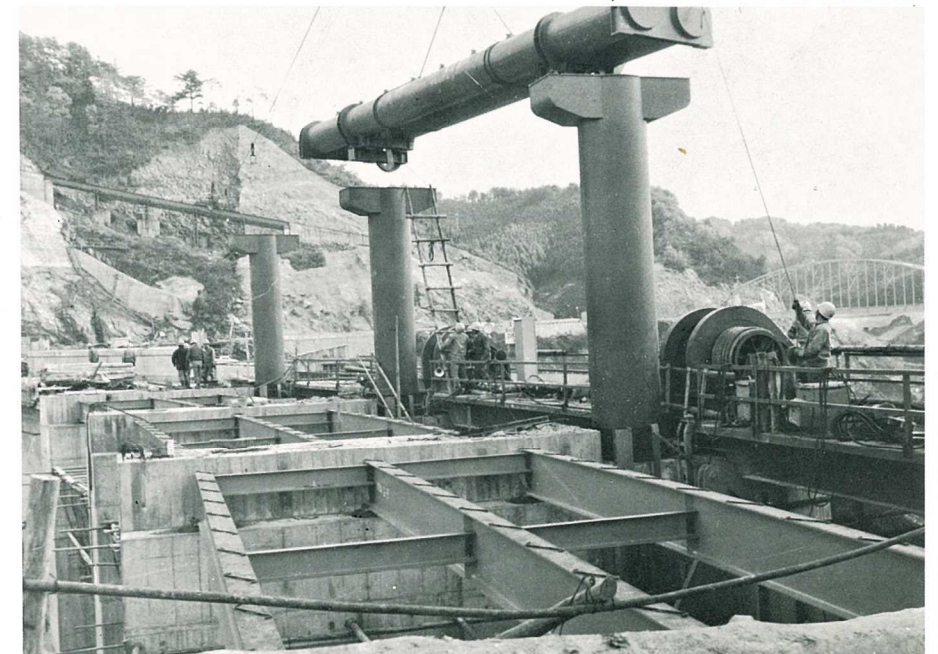
主ゲート



利水設備



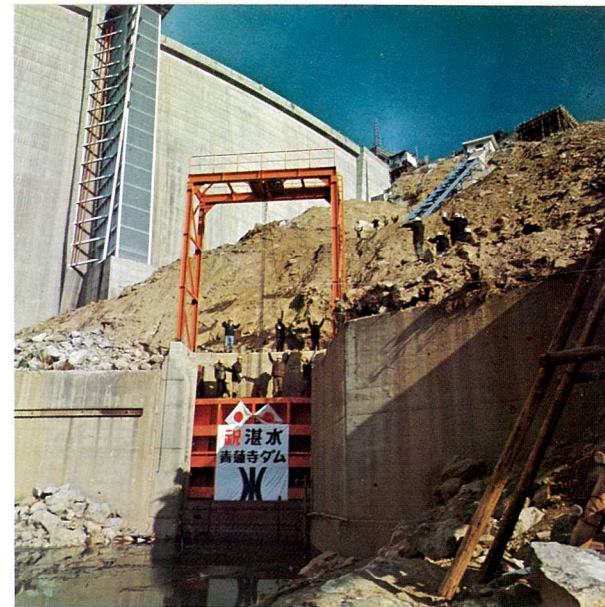
クレスト設備



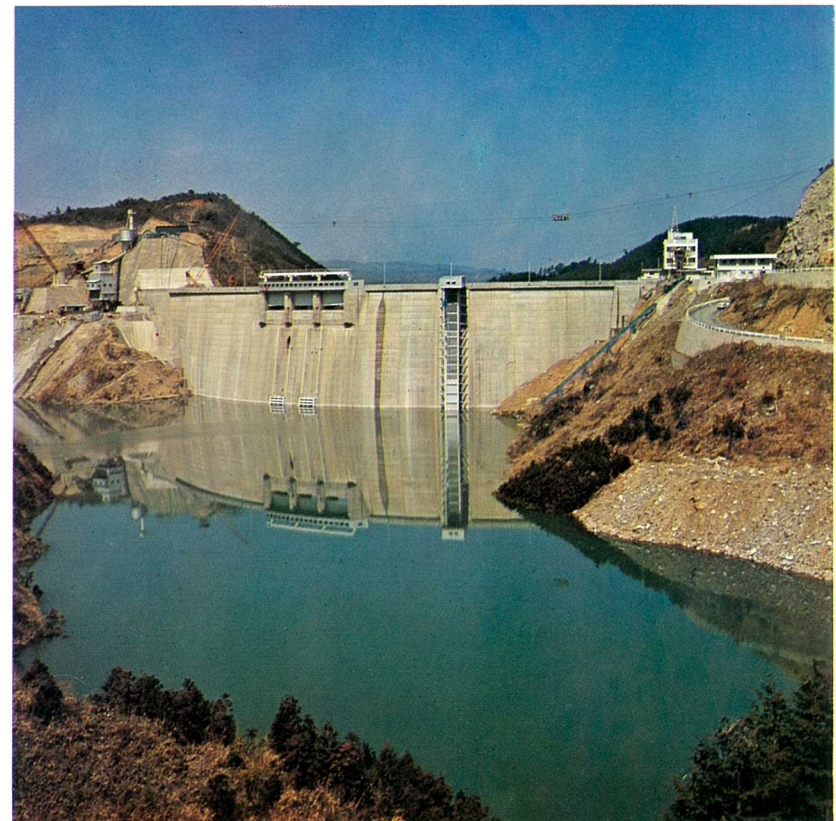
湛水前



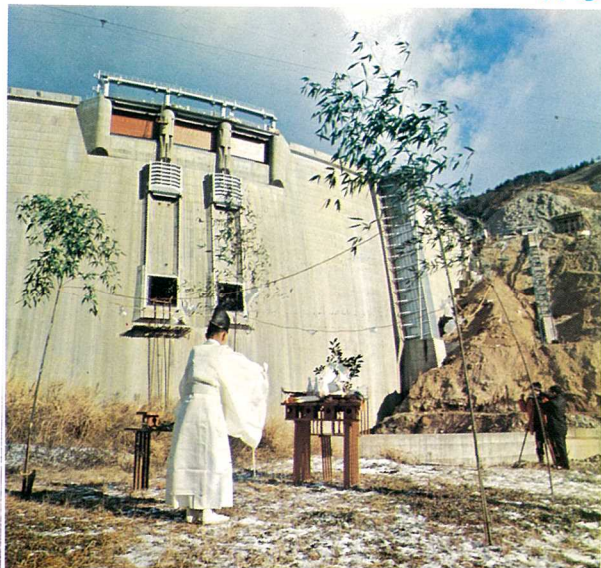
排水路閉塞
(45. 1.)



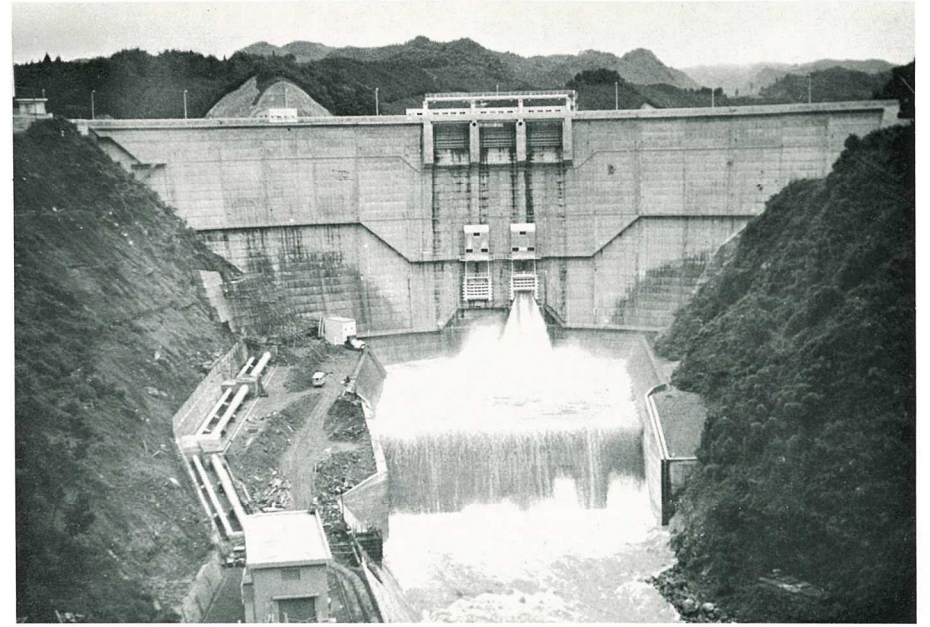
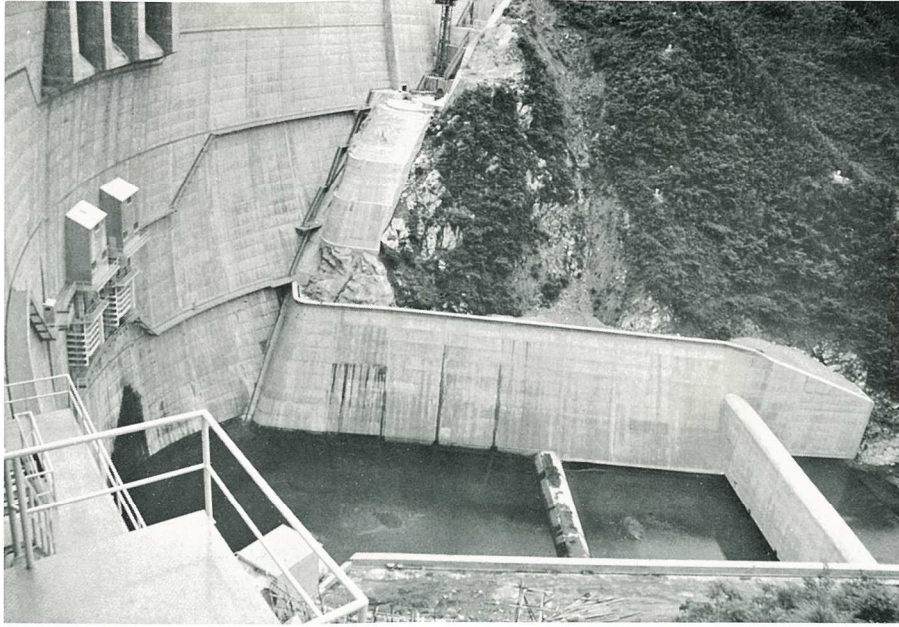
一次湛水



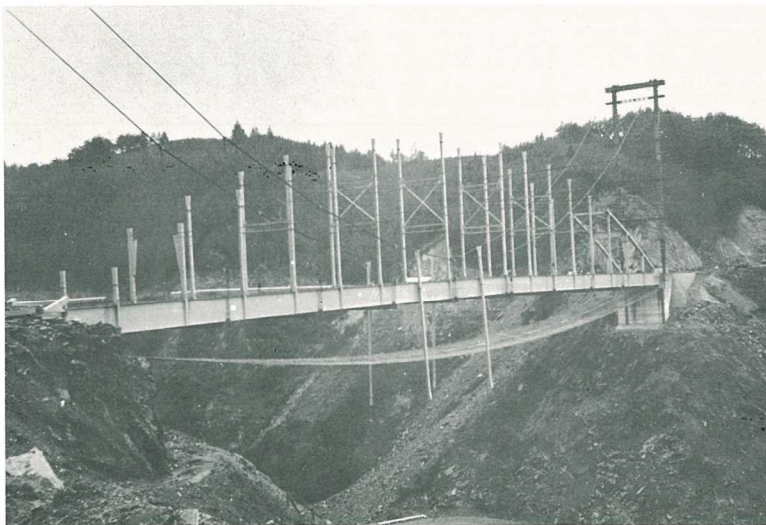
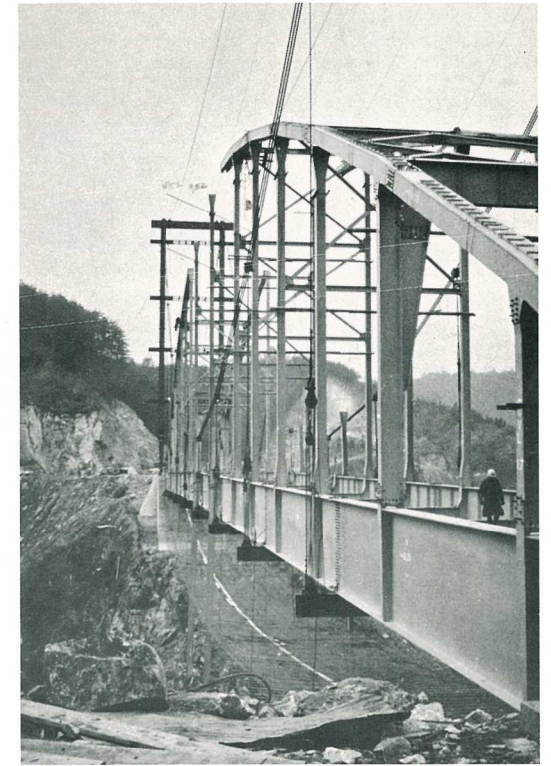
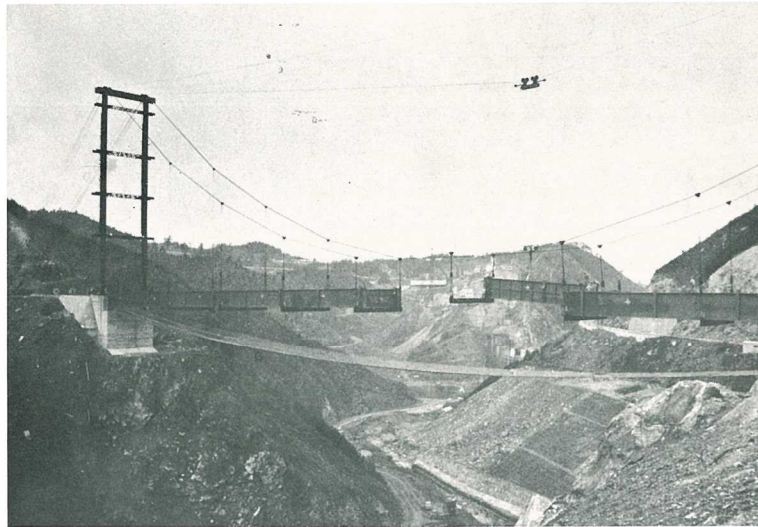
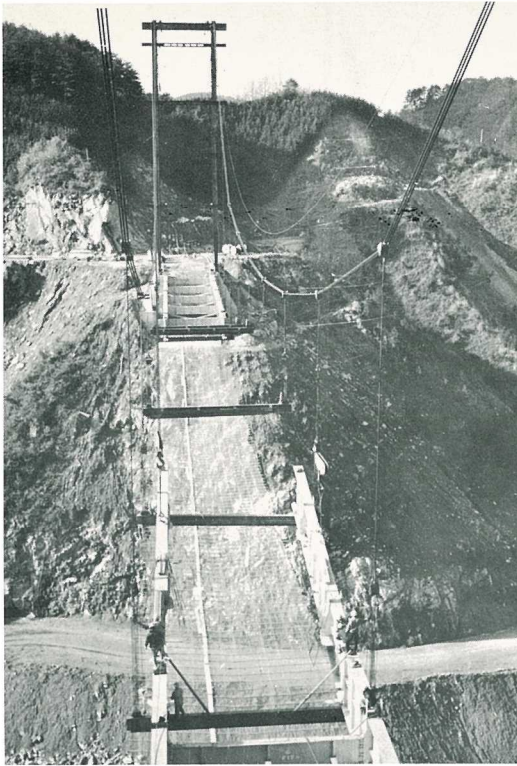
神事



ダム放流



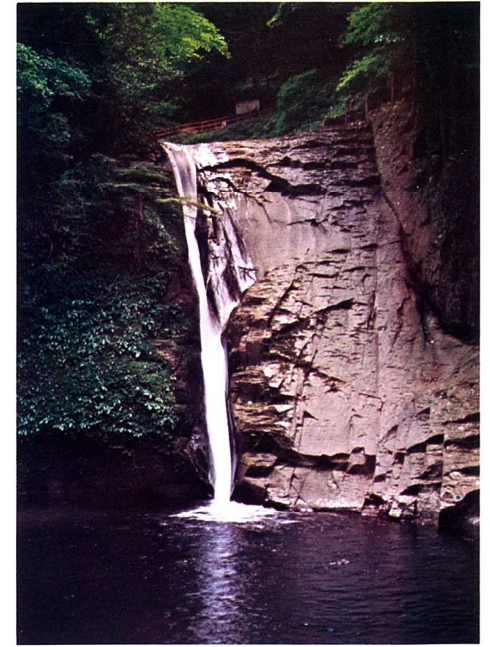
新弁天橋架設



新弁天橋



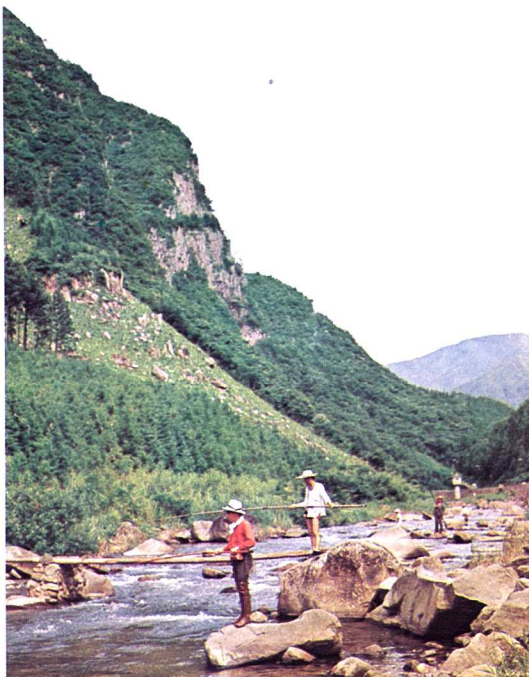
赤目四十八滝・布引の滝



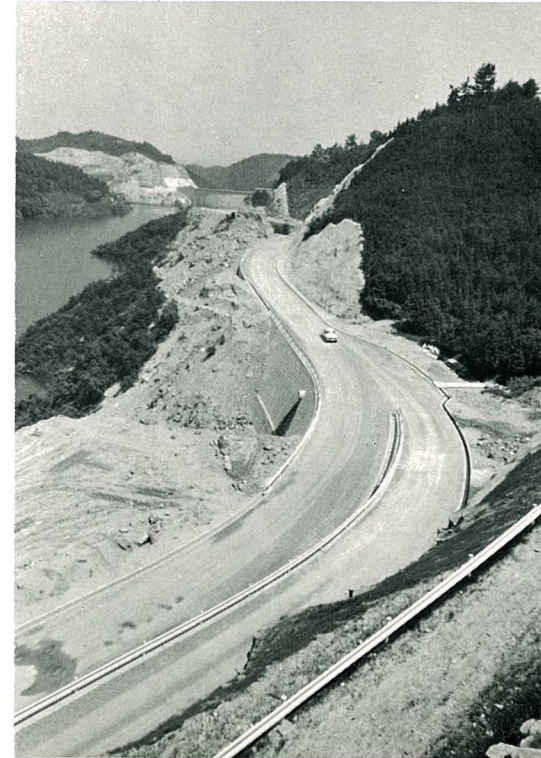
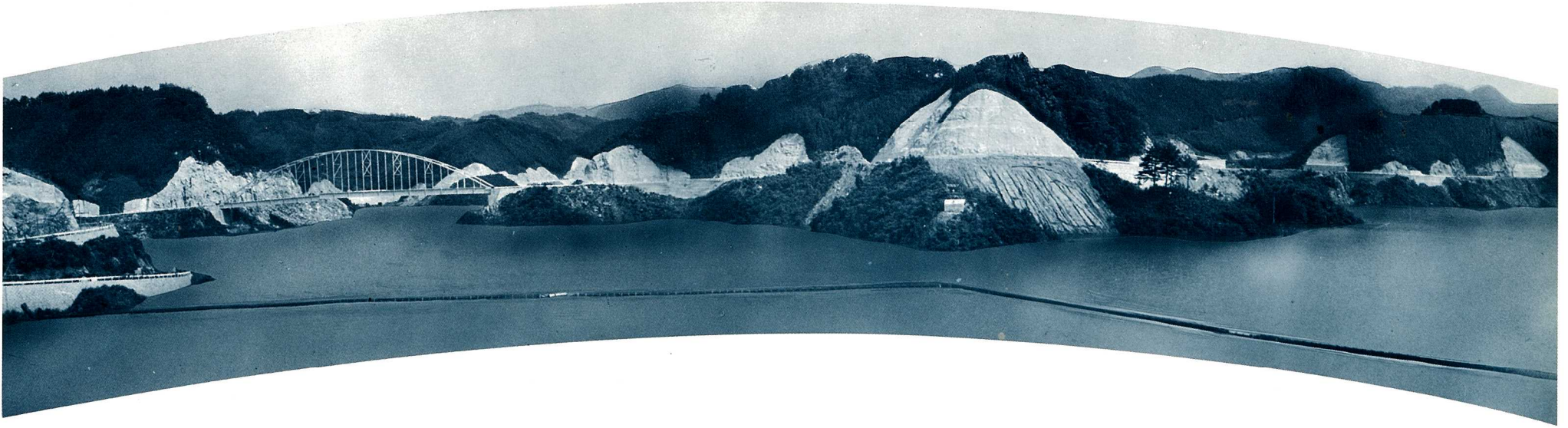
青蓮寺橋



香落溪

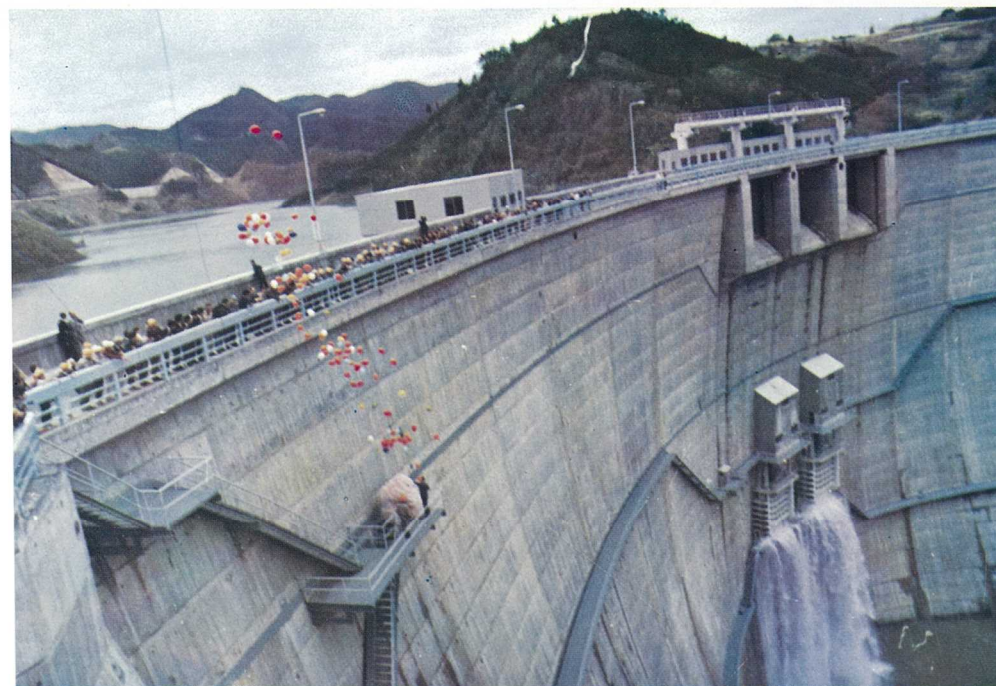


付替県道…名張停車場—香落溪線





竣工式(45・4)



慰霊碑